

「脂肪肝患者における 4D-Flow MRI を用いた門脈血行動態評価」 研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2021年6月から2022年3月に当院脂肪肝外来でMRI検査を受けた方へ

2. 研究の目的

中性脂肪が肝臓内に異常に蓄積した状態を脂肪肝といいます。脂肪肝を放置すると肝臓に炎症が起こり、徐々に肝臓は硬くなり始め、年月を経て肝硬変へ進行し、肝臓や肝不全を併発することがあります。肝臓の肝線維化や脂肪肝は治療の介入等によってダイナミックに変化します。肝臓に流れる門脈という血管の血流もまたダイナミックに変化していると予想されますが、詳細に検討した報告は見られません。4D-flow MRIは血液の流れを動画として撮像し、血流量や流速の解析が可能であり、脂肪肝患者の脂肪、炎症、線維症が門脈血行動態に及ぼす影響を経時的に調査することができます。

本研究の目的は、脂肪肝患者において脂肪肝と肝線維化と4D-flow MRIによる門脈血流動態の関連を探索的に調べることです。

3. 研究の方法

当院、脂肪肝外来を受診し、脂肪肝ルーチン検査を施行した患者さんで20-80歳の患者さんが対象です。

この研究に必要なMRIのデータや患者さんの情報は、患者さんのカルテから取り出しますので、通常診療以外にあらためてお願いすることはありません。

4. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2024年3月31日

5. 研究に用いる情報の項目

年齢、体重、性別、生年月日、病歴、治療歴
MRI画像データ

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

この研究は以下の責任者のもとで実施します。情報の利用者は山梨大学医学部放射線講座の研究者のみです。

【研究責任者】

山梨大学医学部放射線講座 講師 森阪裕之

8. 情報の管理について責任を有する者

国立大学法人山梨大学

9. 個人情報の取扱いについて

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

10. お問い合わせ等について

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又は FAX にてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又は FAX にてご連絡ください。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

山梨大学医学部放射線講座 講師 森阪裕之

〒409-3898

山梨県中央市下河東 1110

山梨大学医学部 放射線医学講座

Tel : 055-273-1111